

総合的な学習の時間学習指導案

指導者 海田町立海田西小学校

- 1 日 時 平成29年9月11日(月)
- 2 学 年 第3学年1組(男子12名 女子15名 計27名)
- 3 単元名 安心してらせるまちに
- 4 単元について

(1) 児童観

本学級の児童は、1学期に学習した「調べよう学校のまわり」で、自ら興味をもった場所についてクラスの友達に紹介した。日ごろから見慣れている学校の周りにもいろいろな興味深い場所があることに気付き、紹介し合う楽しさも味わうことができた。次の「海田町について調べよう」の単元では、海田町にある施設や自然などについて調べてレポートにまとめて伝える活動を行った。探検して調べることの他にも、本やインターネット、海田町の資料など、情報収集の仕方についても学ぶことができた。また、海田町にある施設の中で自分や家族も利用したことのある海田市駅については、実際に見学し、「駅のひみつ発見」として、国語科の「調べて書こうわたしのレポート」とも関連させて効果的に表現する活動に取り組んだ。どちらの単元も意欲的に取り組み、学校の周りだけでなく自分達の住んでいる海田町に興味をもつようになってきた。

児童の意識調査では、「授業では、自分の考えとその理由を明らかにして、相手に分かりやすく伝えるように発表を工夫している」の項目に肯定的に回答した児童は約67%で最も低かった。学校生活の中でも、友達や教師に自分の思いを伝えることが苦手な児童や、相手の思いを考えて行動することが難しい児童がいる。このことから、相手意識を明確にして、分かりやすく伝えるような発表の工夫ができるように支援することが必要である。

(2) 単元観

本単元「安心してらせるまちに」では、安心・安全という視点で、地域の様子を調べて安全マップをつくり、他学年に伝えることを行う。まず、自分達が慣れ親しんでいる地域を安心・安全かという視点で見直し、調べていく。安心・安全といっても多様な見方があるため、交通・防犯・その他という3観点に分けて見直し調べることにする。調べたことを整理し、様々な問題点を共有することで、それを他の学年にも伝えて安心・安全に過ごしてほしいという思いをもつであろう。

この学習を通して、地域の安全に興味をもち、地域の様子を調べようとする課題発見力や調べたことを効果的に表現しようとする力を育てることをねらいとしている。

(3) 指導観

児童が安心・安全という視点で地域を見直すことによって、「もっと調べたい」「調べたことを知らせたい」という意欲を喚起できるようにしたい。導入場面では、NIEを取り入れる。「気をつけて 入りやすく見えにくい場所」(H.29.5.18朝日小学生新聞)の記事を用いて、犯罪から身を守るためには場所に注目して考えることの大切さや世界の安全な街の例を知ることから学習の見通しをもたせるようにする。次に地域を実際に探検し、どこがどのように危ないのかを共有し、どうすれば危険を回避できるのかを考えさせていく。その際、自分の経験や知

識と関連付けて考える力を育成していきたい。子ども・女性110番のステッカーの意味や存在を知らせ、たくさんの地域の方に見守られていることにも気付かせたい。

調べて考えたことを安全マップに表す際は、何をどのように表せば学校のみんなに分かりやすいか、全校朝会の発表では何を取り上げて知らせればよいのか、たくさんの得た情報を整理分析し、相手意識をもって表現できるように助言していきたい。安全マップを作って発表するだけでなく、日ごろの生活の中で危険を回避し、安心・安全に生活する態度を身に付けさせていきたい。

5 単元の目標

- 地域の安全に興味をもち、進んで調べることによって、自ら課題を見付け、主体的に課題解決しようとする態度を育て、収集した情報を整理・分析したり、関連付けて考えたりすることができる。
- 調べたことを安全マップに表したり全校朝会で発表したりすることを通して、相手意識をもち、調べたことを分かりやすく伝えることができる。

6 単元の評価規準

学習方法		自分自身		他者や社会との関わり
課題発見力	課題解決力	主体性 チャレンジ精神	自らへの自信	コミュニケーション能力・自己表現力
ア 地域の安全に興味をもち、進んで調べ、「安全マップを作り、他学年に伝える」という課題を見付けている。	イ 安全マップ作りに必要な情報を収集している。	ウ 町の安全について考え、主体的に取り組んでいる。	エ 安全に気を付けて生活しようとしている。	オ グループの友達と協力しながら活動したり、安全マップ作りや発表をしたりしている。

7 本単元において育成したい資質・能力

【学習方法に関すること】

- ア 地域の様子を調べることから、安全マップ作りに向けての課題を見付けている。
- イ 安全マップ作りに必要な情報を収集している。

【自分自身に関すること】

- ウ 町の安全について考え、主体的に取り組んでいる。
- エ 安全に気を付けて生活しようとしている。

【他者や社会との関わりに関すること】

- オ 友達と協力し、課題を解決しようとしている。

8 単元の学習指導計画（全28時間）

時	学習内容	評価					
		課題発見力	課題解決力	主体性・チャレンジ精神	自らへの自信	コミュニケーション能力・自己表現力	評価規準 (評価方法)
1	課題の設定 ○今までの生活を振り返り、「安全な町」について考える。 ・1学期に探検した場所の地図や写真を見て、今までに危険なことがなかったか、自分自身の経験を振り返る。	○					・1学期の学習を振り返り、安全・危険をキーワードに地域の様子に関心を持ち、考えようとしている。 【学—ア】 (発言・ワークシート・行動観察)
2	○記事を読み、犯罪に巻き込まれやすい危険な場所について知る。 ・危険には、交通や犯罪など様々なものがあることを知る。	○					・記事を読み、地域の様子をどのような観点で見直していけばよいのか課題解決へのきっかけを見付けている。 【学—ア】 (発言・ワークシート・行動観察)
3 4	○交通・防犯・その他の3観点で地域を調べ、安全マップに表す学習計画を立てる。 ・様々な安全マップの例を見て、調べたことをまとめる方法を知り、それを表すという課題を設定する。	○					・地域の様子を調べてまとめるという、課題やゴールの見通しを考えている。 【学—イ】 (発言・行動観察)
5 6 7 8 9 10	情報の収集 ・○南堀川コース、栄・月見コース、つくもコースの3コースを回り、危険な場所を調べる。 ・各コースの危険な場所を確認する。		○				・身の回りの危険な場所に気付き、進んで情報を得ようとしている。 【学—イ】 (発言・行動観察)

11	○子ども・女性110番について ・知る。		○			・子ども・女性110番の場所が身の回りにはたくさんあることに気づき、その役割について考えている。 【学一イ】 (発言・行動観察)
12	・子ども・女性110番の役割や場所を知り、その位置を確認する。					
13	整理・分析		○			・今まで収集した危険な場所を交通・防犯・その他の3観点に分けて整理している。 【学一イ】 (発言・行動観察)
14	○今まで収集した情報を交通・防犯・その他の3観点に分けて整理する。					
15	・それぞれの場所の写真を見ながら何がどのように危険なのか、どうすれば危険を回避できるのかを考え整理する。					
16	まとめ・創造・表現		○			・安全マップに書く内容を主体的に考えたり、分担をお互いの意見を大切にしながら決めたりしている。 【自一ウ】(発言・行動観察)
	○安全マップ作りに向けての準備を行う。					
	・活動に必要な物や分担を考え、意見を出し合いながら準備の計画を立てる。					
17	○安全マップ作りを行う。				○	・グループで意見交換しながら、協働して課題を解決しようとしている。 【他一オ】 (発言・安全マップ・行動観察)
18	・分担した場所について分かりやすく表現するために、グループで意見交換しながら作成する。					
19						
20						
21	○出来上がった安全マップを見て、感想を交流する。		○			・互いの意見を受け入れながら話合っている。 【他一オ】 (発言・行動観察)
	・危険の多い箇所や気をつけたいことなどを話し合う。					
22	○全校朝会で発表する準備を行う。		○			・発表の流れや内容を主体的に考えている。 【自一ウ】 (発言・行動観察)
	・発表する内容を決め、役割や分担を考える。					
23	○全校朝会で発表する準備を行う。				○	・グループで意見交換しながら、発表原稿を書いている。 【自一ウ】 (発言・ワークシート・行動観察)
24	・分担いた内容を確認し、発表原稿を書く。					
25	・クラス全体で発表の練習をする。					

26	○全校朝会で発表する準備を行う。 ・クラス全体で発表練習をし、よりよい発表にするために意見交換を行う。			○		・発表の内容や分かりやすい表現について意見交流し、練習に生かしている。 【自－ウ】（発言・行動観察）
全校朝会	○全校朝会で安全マップや今まで行ってきた活動についての発表を行う。 ・担当地域ごとのグループで発表する。					○ ・グループごとに相手意識を持ち、分かりやすく発表している。 【他－オ】（発表・行動観察）
27	振り返り ○自らの学びや学び方を振り返り、新たな課題を見付ける。 ・これまでの活動を振り返り、よかった点や感想をワークシートにまとめる。					○ ・活動を振り返ることで自己有用感を感じ、自分の良さや可能性に気付くことができる。 【自－エ】 （発言・ワークシート・行動観察）
28	○全体で、これまでの活動を振り返り、感想を交流する。 ・ワークシートを基に話し合う。				○	・安全マップ作りやその発表を通して、町の安全について考え、日々の生活に生かそうとすることができる。 【自－エ】（発言・行動観察） <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">★深い学びを実現した児童の具体 安全マップ作りやその発表を通して、町の安全について関心をもち、また、地域の方々に見守られていることにも気付き、自らの安全に気を付けて生活しようと思えることができる。</div>

9 本時の学習

(1) 本時の目標

記事を読み、地域の様子をどのような観点で見直していけばよいのか課題解決へのきっかけを見付けることができる。

(2) 本時の評価規準

◎ 課題発見力

地域の様子を調べることから、安全マップ作りに向けての課題を見付けている。

(3) 準備物

新聞記事、記事の写真を拡大したもの、危険な場所の写真、ワークシート、テレビ、パソコン

(4) 本時の展開

過程	学習活動	指導上の留意点◇ (◆「努力を要する状況」と判断した 児童への指導の手立て)	評価規準 (★) 資質・能力 (評価方法)
導入	<p>1 安全マップ作りに必要な新しいキーワードを考えることを確認する。</p> <p>○交通の面だけでなく、防犯の面でも考えていくことはないかな。</p>	<p>◇前時で考えた安全に関するキーワードを想起する。</p> <p>◇誘拐やつきまといなどの犯罪について触れるとともに、危険な場所を理解することで、犯罪に遭いにくくなることを伝える。</p> <p>◇「防犯」という言葉の意味を知らせる。</p>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">危険な場所とはどんなところなのか考えよう。</div>			
展開	<p>2 新聞記事の写真を見てどんな場所なのかを話し合う。</p> <p>○写真を見て、気付くことを発表しましょう。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・周りに家がないから何かあったら助けを呼べないね。 ・車1台ぐらいしか通れないせまい道だね。 ・外灯がないから暗くなるとこわいね。 ・人が歩いていないね。 </div> <p>3 記事の見出しやリードを読み、「入りやすく見えにくい」場所が危険であることを知る。</p> <p>○この新聞の見出しの□にはどのような言葉が入るでしょう。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・周りに家がない場所かな。 ・人があまり通らない場所かな。 ・暗い所かな。 </div>	<p>◇記事の中の写真だけを見せ、気付きを話し合わせる。</p> <p>◇実際に起こった事件の場所であることを知らせ、どこがどのように危険なのかを考えさせる。</p> <p>◆写真の中に見えるものを確認し、考える手立てとさせる。</p> <p>◇見出しの一部を伏せ、どんな場所が危険なのか、キーワードを考えさせる。</p> <p>◇「気をつけて□□□，□□□場所」という見出しで□□□のところを考えさせる。</p>	<p>○地域の様子をどのような観点で見直していけばよいのか課題解決へのきっかけを見付けることができる。</p> <p>(観察・発表・ワークシート)</p>

	<p>4「地域安全マップ作りマニュアル（東京都）」にある写真を見せ、さまざまな危険な場所について知る。</p> <p>○写真を見て、危険な場所について気付いたことを話し合おう。</p>	<p>◇様々な写真を提示し、危険な場所のイメージをもたせるようにする。</p>	
	<p>・落書きやごみが多いところはなんだかこわい感じがするね。</p> <p>・雑草や木で周りから見えにくいところも危険だね。</p> <p>・高い塀は守られていると思っていたけれど、周りからは見えにくいから助けを呼べないね。</p> <p>・人が住んでいない建物には近付かないほうがいいね。</p>		
		<p>◇話し合った事柄は、すべて、入りやすく見えにくい場所につながることに気付かせる。</p>	
<p>まとめ</p>	<p>5 話し合ったことをまとめる。</p> <p>○危険な場所についてワークシートにまとめ、振り返りを書きましょう。</p>	<p>・危険な場所について板書にまとめ、次時からの安全マップ作りの具体的な計画に生かせるようにする。</p>	<p>★地域の様子を調べることから、安全マップ作りに向けての課題を見付けている。</p> <p>(観察・発表・ワークシート)</p>
	<p>めざす児童像</p> <p>・犯罪から身を守るためには、危険な場所を知ることが大事なんだね。</p> <p>・今日見た危険な場所の写真と似ているところを知っているよ。気を付けるようにしたいな。</p> <p>・危険な場所は、「入りやすく、見えにくい場所」と分かったので、身の回りの場所で調べてみたいな。</p>		
	<p>6 次時の予告をする。</p>		

作成した安全マップ



全校朝会で発表

